

平成28年度の重点課題

○男女ともに「50m走」が1年生で県・全国平均値を下回っている。

「ボール投げ」が2年生女子を除く、全学年で県・全国平均値を下回っている。
(2年生女子も県平均値と同数値である)

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 「陸上競技」の領域で
 - ・ハードル走の中で、短距離走を取り入れた。
 - ・ジャベリックスローを実施。
- 「球技」の領域で
 - ・ハンドボールを実施。
 - ・様々な単元でボールの大小に限らずキャッチボールを実施。
- 「体づくり運動」では
 - ・キャッチボールや投げる動作の活動を増やした。
- 各授業の導入部分で、毎時間3周走(900m)を実施。

平成29年度新体力テストの結果(県平均値(平成28年度)・全国平均値(平成27年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	36.57	30.28	44.46	56.24		377.09	7.77	219.19	22.17	64.33	第1学年	26.22	24.82	43.41	47.28		291.87	9.03	163.55	12.95	48.68
第2学年	40.87	33.39	51.40	58.65		338.27	7.38	226.63	24.49	69.32	第2学年	27.15	28.87	49.01	49.26		274.50	8.84	171.95	13.46	54.87
第3学年	42.34	34.24	53.76	60.26		334.09	7.25	233.99	25.24	69.98	第3学年	28.85	27.98	51.01	49.91		279.39	8.69	178.81	14.85	57.26

■ 県平均値かつ全国平均値未満

平成29年度新体力テストの結果(県平均値(平成29年度)・全国平均値(平成28年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	36.57	30.28	44.46	56.24		377.09	7.77	219.19	22.17	64.33	第1学年	26.22	24.82	43.41	47.28		291.87	9.03	163.55	12.95	48.68
第2学年	40.87	33.39	51.40	58.65		338.27	7.38	226.63	24.49	69.32	第2学年	27.15	28.87	49.01	49.26		274.50	8.84	171.95	13.46	54.87
第3学年	42.34	34.24	53.76	60.26		334.09	7.25	233.99	25.24	69.98	第3学年	28.85	27.98	51.01	49.91		279.39	8.69	178.81	14.85	57.26

■ 県平均値かつ全国平均値未満

重点課題

- 男女ともに
 - ・1学年の体力・運動能力ともに県・全国平均値を下回っている種目が多い。
 - ・「ボール投げ」が復習学年で県・全国平均値を下回っている。
- 男子
 - ・「50m走」が復習学年で県・全国平均値を下回っている。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

- 「50m走」⇒
 - ①「陸上競技」の領域で短距離走・跳躍を取り入れ瞬発力の向上に繋げる。(男女1年)
 - ②各授業の導入で、瞬発・ジャンプ系の補強運動を取り入れる。(全学年)
 - ③各授業の導入部分で、3周走(900m)や体育館では10周走(1000m)を実施。(全学年)
- 「ボール投げ」⇒
 - ①「体づくり運動」・「球技」の領域で、キャッチボールや投げる動作を必要とする活動を実施(男女全学年)
 - ②「陸上競技」の領域で、ジャベリックスローを実施(男女1学年)
 - ③「球技」の領域ではハンドボール・バレーボール・バスケットボール・ソフトボールなどで投げる動作を授業導入部分あたりで増やしていく。(全学年男女)
- 特に1学年は、ランニング・補強運動・体づくり運動に重点を置き、基礎体力の向上を図る。

平成30年度の目標値

- 「50m走」「ボール投げ」を県・全国平均値を上回る。
- 3学年では、すべての種目で、県・全国平均値を上回る。